

新春講演会と賀詞交歓会のご案内

主催：公益社団法人石巻法人会

・地域の活性化のために・・・・・・

東北大学金属材料研究所加工プロセス工学研究部門の千葉晶彦教授は、塑性加工・熱処理や電子ビーム積層造形（電子ビームにより高速で金属粉末を溶解し、凝固させて金属部品を金型無しで作製する技術）をはじめとした最新鋭の加工プロセスによって材料内部に形成される原子スケールからマクロまで組織変化を系統的に調査・解析し、組織と特性との関係の体系化を目指した研究をされております。

岩手大学勤務時には、当地と同じく東日本大震災により甚大な被害を受けた岩手県釜石市と連携し、長年の研究に基づく指導と、産学官連携による取り組みによりこれまで輸入に頼らざるを得なかったコバルト基合金規格材（人工関節などに利用される合金）を2012年2月に国産第一号の受注に成功しました。

今回は、それらの実践的な事例を踏まえながらご講演頂きます。

《 講演会開催要領 》

日 時 平成26年2月4日（火）PM3:00～PM5:00

会 場 石巻グランドホテル

演 題 「地域の活性化と産学連携ー金属材料工学をベースとしたアプローチ」

講 師 東北大学金属材料研究所 加工プロセス工学研究部門



教授 千葉 晶彦氏

参加費 無 料（一般聴講可）

申込み 下記申込書にご記入の上、法人会事務局へお申込下さい。お電話でも申込み受付いたします。

問合せ （公社）石巻法人会事務局 〒986-0032 石巻市開成 1-35

TEL0225-93-6704 / FAX0225-93-6705

講師プロフィール

- ・略歴 ・宮城県石巻市渡波生まれ 石巻高校卒（陸上競技部）、東北大学 工学部卒、岩手大学教授を経て、現東北大学教授
- ・日本金属学会評議員、日本塑性加工学会東北・北海道支部長、いわて産業振興センター戦略推進委員会委員（2007）、地域イノベーション戦略支援プログラム（グローブ型）【いわて県央・釜石地域】研究統括（2010-2012）、CAD/CAM 技術を応用した歯科補綴物に適する生体用コバルト合金圧延材の製造技術の開発研究推進委員（2011-2014）、スーパーサイエンスハイスクール運営指導委員会委員（2012）ほかを歴任

◆第1部 新 春 講 演 会 ： 午後3時～5時

新春講演会 FAX 申込書

＜下記に○を付けて、切り取らずに FAX にてご送付下さい＞

事業所名	
参加者名	

送付先：（公社）石巻法人会 FAX0225-93-6705（申込〆切 平成26年1月24日まで）